

人間行動実験実習Ⅳ

1 unit 2nd-year(2nd semester)

Mayumi YAMAMOTO · PROFESSOR / DEPARTMENT OF HUMAN SCIENCES, Kouichi Hara · ASSOCIATE PROFESSOR / DEPARTMENT OF HUMAN SCIENCES, Chigusa Uchiumi · ASSOCIATE PROFESSOR / DEPARTMENT OF HUMAN SCIENCES

Takaki Fukumori · ASSOCIATE PROFESSOR / DEPARTMENT OF HUMAN SCIENCES

Target) カウンセリングを知識として知っている人は多いが、実際に受けたり、カウンセリングをしたりという経験をもつ人は、一般にはまれである。この授業では、まず、コミュニケーションと観察法の体験学習を行う。つぎに心理療法の技法としての遊戯療法について概説とロールプレイを行う。三番目に投影技法の一つであるバウムテストについて理論的かつ実践的に学ぶ。事例を取り上げ議論する事により、カウンセリングの実践例に触れる。カウンセリングの基礎理論を知るだけでなく、カウンセリングとはどのようなものかを、体験的に学び味わう時間としたい。

Outline) カウンセリングを体験的に知る

Keyword) カウンセリング, コミュニケーション技法, 観察法, 遊戯療法, バウムテスト, ロールプレイ, 事例研究

Fundamental Lecture) “人間行動実験実習Ⅰ”(1.0)

Relational Lecture) “人間行動実験実習Ⅰ”(0.5)

Notice) 受講生の主体性や積極性が重要である。

Goal)

1. カウンセリングの基礎理論を理解する。
2. コミュニケーション技法について学び、体験する。
3. 観察法を体験する。
4. 遊戯療法の理論と実践を学ぶ。
5. バウムテストの理論と実践を学ぶ。
6. ロール・プレイを通してカウンセリングにおける応答の実際を学習する。
7. 事例研究の討論に参加する。

Schedule)

1. ガイダンス
2. コミュニケーション技法
3. コミュニケーション技法 (非言語的)
4. コミュニケーション技法 (言語的)
5. 観察法:観察とは
6. 観察法:自然観察法
7. 観察法:実験的観察法
8. 中間まとめ
9. ロールプレイ①スクイグル

10. 遊戯療法 (概説)

11. ロールプレイ②遊戯療法説明

12. バウムテスト理論

13. バウムテスト解釈

14. バウムテスト事例研究

15. まとめ

16. 総括

Evaluation Criteria) 各担当者が課すレポートによる。授業態度や出席なども考慮に入れる。

Re-evaluation) 行わない

Textbook) 担当者がその都度紹介する。

Contents) <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=219102>

Contact)

⇒ YAMAMOTO (3s06, +81-88-656-7192, yamamoto@ias.tokushima-u.ac.jp)

MAIL (Office Hour: 各担当者のオフィスアワー)

⇒ Hara (hara@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL (Office Hour: 各担当者のオフィスアワー)

⇒ Uchiumi (uchiumi@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL (Office Hour: 各担当者のオフィスアワー)

⇒ Fukumori (fukumori@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL (Office Hour: 各担当者のオフィスアワー)